

富山高等専門学校		開講年度	平成29年度 (2017年度)	授業科目	英語表現Ⅲ
科目基礎情報					
科目番号	0182		科目区分	一般 / 選択	
授業形態	授業		単位の種別と単位数	履修単位: 2	
開設学科	物質化学工学科		対象学年	3	
開設期	通年		週時間数	2	
教科書/教材	小中秀彦著 USAGE AND VOCABULARY (南雲堂)				
担当教員	富田 尚				
到達目標					
1.積極的に英語でコミュニケーションを図ることができる。 2.コミュニケーションに必要な英文法の基礎知識を再確認し、文脈に合った英語で表現できる。 3.コミュニケーションのための聴解力と発音を身につける。					
ルーブリック					
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安
評価項目1	積極的に英語でコミュニケーションを図ることができる。		英語でコミュニケーションを図ることができる。		積極的に英語でコミュニケーションを図ることができない。
評価項目2	コミュニケーションに必要な英文法の基礎知識を再確認し、文脈に合った英語で表現できる。		必要な英文法の基礎知識を再確認し、概ね文脈に合った英語で表現できる。		必要な英文法の基礎知識を再確認し、文脈に合った英語で表現することができない。
評価項目3	コミュニケーションのための聴解力と発音が確実に身につく。		コミュニケーションのための聴解力と発音が概ね身につく。		コミュニケーションのための聴解力と発音が身につかない。
学科の到達目標項目との関係					
教育方法等					
概要	積極的に英語でコミュニケーションを図ろうとする態度を育成し、英文法の基礎知識をもとに、文脈に合った英語表現ができるようにする。また、コミュニケーションのための聴解力と発音を身につける。				
授業の進め方・方法	講義及び演習				
注意点	<ul style="list-style-type: none"> 必ず予習をして授業に臨むこと。 ファイルに配付プリントを必ず綴じること。 提出物は期限までに必ず提出すること。 長期休業中課題は別途指示する。 授業計画は学生の理解度に応じて変更する場合がある。 				
授業計画					
		週	授業内容	週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週	オリエンテーション	前期授業概要説明、文の種類	
		2週	Lesson 1	品詞と文型が理解できる	
		3週	Lesson 1	品詞と文型が理解できる	
		4週	Lesson 2	動詞が理解できる	
		5週	Lesson 3	句動詞が理解できる	
		6週	Lesson 4	時制 (I) を理解できる	
		7週	Lesson 5	時制 (II) を理解できる	
		8週	中間試験		
	2ndQ	9週	試験の返却、	試験問題の解説、復習	
		10週	Lesson 6	主語と動詞の一致が理解できる	
		11週	Lesson 7	代名詞が理解できる	
		12週	Lesson 8	名詞・冠詞が理解できる	
		13週	Lesson 9	前置詞が理解できる	
		14週	Lesson 10	助動詞が理解できる	
		15週	期末試験		
		16週	試験の返却、アンケート	試験問題の解説、復習、アンケート	
後期	3rdQ	1週	課題解説、後期授業オリエンテーション		
		2週	Lesson 11	不定詞が理解できる	
		3週	Lesson 12	動名詞が理解できる	
		4週	Lesson 13	分詞が理解できる	
		5週	Lesson 14	比較が理解できる	
		6週	Lesson 15	否定が理解できる	
		7週	Lesson 11—Lesson 15 総復習		
		8週	中間試験		
	4thQ	9週	後期中間試験の返却、Lesson 16	試験問題の解説、受動態が理解できる	
		10週	Lesson 17	関係詞が理解できる	
		11週	Lesson 18	接続詞が理解できる	
		12週	Lesson 19	仮定法が理解できる	
		13週	Lesson 20	語彙をさらに豊かにする	
		14週	Lesson 16—Lesson 20 総復習		
		15週	期末試験		
		16週	試験の返却、アンケート	試験問題の解説、復習、アンケート	
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標					

